

2025 年度春季Ⅱ期 大学院薬学研究科入学試験

2024 年度第 2 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

< 出題意図 >

本試験は、薬学研究科の大学院生として求められる以下の能力を評価するために出題した。出題テーマは、医学・薬学分野を中心とし、学術雑誌の論文、症例報告、医療系ニュースサイトの記事から選定した。薬学研究者・専門職として必須となる英語力と専門知識の総合力を評価することを目的としている。

- 専門文献の読解力と理解力：薬学・医学分野の専門的な英語論文や記事を正確に読み解き、その内容を適切に把握する能力
- 論理的な思考力と情報整理能力：複雑な情報を整理し、研究の要点や内容を簡潔かつ正確な日本語または英語で表現する能力
- 薬学基礎知識と専門用語：疾患の概念や薬剤の作用機序などに関する基礎的な薬学知識とそれに付随する専門的な英単語の習得度

【注意】

以下に記載しているものは解答例です。解答例以外にも正解とする場合があります。

受験番号					
------	--	--	--	--	--

A

1	閉塞性睡眠時無呼吸は睡眠中の呼吸障害を特徴としており、重大な心血管合併症を伴うものである。過剰な肥満は病因論的な危険因子である。チルゼパチドは治療薬となる可能性がある。
2	ベースライン時点で陽圧呼吸療法（PAP）を受けていなかった参加者は試験 1 に登録され、ベースライン時点で PAP 療法を受けていた参加者は試験 2 に登録された。
3	睡眠 1 時間あたりの、無呼吸と低呼吸の回数
4	the weight in kilograms divided by the square of the height in meters
5	<p>(a) チルゼパチド投与群では、プラセボ投与群と比較して、事前に設定された全ての主要な副次的評価項目の測定値の有意な改善が認められた。</p> <p>-----</p> <p>(b) チルゼパチド投与で最も頻度が高かった有害事象は、消化器系に起因するものであり、そのほとんどが軽度から中等度の重症度であった。</p>
6	中等度から重度の閉塞性睡眠時無呼吸症と肥満を有する人において、チルゼパチドは AHI、体重、低酸素負荷、hsCRP 濃度、収縮期血圧を低下させ、睡眠関連の患者報告アウトカムを改善した。

2025 年度春季Ⅱ期 大学院薬学研究科入学試験

2024 年度第 2 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

B

問 1

The National Cancer Center Hospital launched a clinical study to transplant intestinal flora from healthy donors to patients with progressive esophageal and stomach cancers.

問 2

この研究は、健康な腸内環境を回復することで、がん治療に使用される免疫療法薬の有効性を高めることができるかどうかを調べることを目的としている。

問 3

ストレス

疲労

偏食

加齢

問 4

免疫細胞を活性化し、がん細胞への攻撃を持続させるのに役立つ

問 5

1

2025 年度春季Ⅱ期 大学院薬学研究科入学試験

2024 年度第 2 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

問 6

腸内細菌の多様性が低いと免疫療法薬の効果が長続きしないという報告があることから、この研究は、健康な腸内細菌叢の移植によって薬の効能を改善できるかどうかを見極めることを目的にしている。

問 7

自身の腸内細菌を減らすために 3 種類の抗菌薬を 1 週間服用する。

問 8

4

問 9

(6) esophageal

(7) stomach

受験番号

C

Answer

問 1

① Ozoralizumab 30mg, Ozoralizumab 80mg, placebo

② 2:2:1

問 2

16 週時点での ACR20 達成率

24 週時点での Sharp/van der Heijde score の変化量

問 3

胸部 X 線での異常所見（悪性腫瘍、感染症、間質性肺炎）のある患者

活動性結核のある患者

抗結核薬治療を受けていない潜在性結核の患者

問 4

Period A was conducted at 78 sites in Japan between September 2018 and March 2020.

問 5

MTX 効果不十分な 20-75 歳の日本人 RA 患者が本試験に組み込まれた。

問 6

In addition

問 7

有害事象

体重

バイタルサイン

検査値

2025 年度春季Ⅱ期 大学院薬学研究科入学試験

2024 年度第 2 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

D

〔1〕

問 1		
(1) substrate	(2) metabolic	(3) deteriorate

問 2	
A adipose tissue/fat tissue	B Pancreas/islets of Langerhans

問 3		
3-1 F	3-2 F	3-3 T

問 4
<p>Insulin regulates blood glucose levels by enabling glucose to enter cells, where it is used as an energy source. It acts by activating glucose transporters on the cell membrane. (Insulin facilitates glucose metabolism by binding to its receptor and promoting GLUT4-mediated glucose transport into cells.)</p>

問 5
<p>糖尿病/2 型糖尿病/インスリン抵抗性を伴う糖尿病</p>

2025 年度春季Ⅱ期 大学院薬学研究科入学試験

2024 年度第 2 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

D

〔2〕

問 1			
(1) in	(2) by	(3) by (due to)	(4) to (toward)

問 2
drug (medicine)

問 3
pluripotent cells can differentiate into any type of cell in the body.

問 4
Regenerative medicine is a medical approach that focuses on restoring lost or damaged biological functions caused by disease or injury. Its main goal is to regenerate or replace impaired cells, tissues, or organs to recover normal physiological function.

問 5
患者由来の細胞から病変組織を再現できるため、生体から直接採取が困難な細胞を用いた研究が可能になる。また、薬剤の有効性や毒性をヒト体内で行わずに評価できる利点がある。

問 6
人工多能性幹細胞 (iPS 細胞)